

とある高専の先生から受験生へのメッセージ

きっかけは小さな想いから。数学が好き、ロボットが好き、ゲームが好き、化粧品が好き、探求が好き。あなたの好きには、間違いなく価値がある。あなたの好きが青春を彩る、好きがあなたの道を創る、好きな人を幸せにし、世界を少しだけ変えてしまう。あなたがありたい未来へ、好きをモノに、コトにしよう。そのために、

今ここで、最後に、
少しだけ立ち止まろう。

自分は何を知っているのか、何を見たのか、何を考えたのか、そして、新しい環境で何がしたいのか。最後に、もう一度考えよう。なぜならば、

たった一度の、選択だから。

9/29 (日) 9:30 ~ 12:00 事前予約制

4学科が集う最後のイベント

学科決め相談会
参加学科を迷ったら、
その場で相談して決
められる(定員あり)

模擬実習・講義
これまでのイベント
より、もっとリアル
な体験を受験前に

高専生への進路相談
生徒の皆さんは歳の
近い先輩に、保護者
の皆様は高学年の学
生に

勉強するのは、
やりたいことを
増やすため。

旭川高専

詳細は
[ホームページより](#)



スケジュール

- 9:30 ~ 10:00 学科決め相談会 (15名まで)
 10:00 ~ 11:00 模擬実習 (各学科 15名程度)
 11:00 ~ 11:30 高専生への進路相談(生徒)・高専と卒業後について(保護者)
 11:30 ~ 12:00 模擬講義 (15分×2回)

学科決め相談会

高専に入学したらやりたいこと、その先のやりたい仕事や進路を話してください。皆さんに合った学科はどこなのか、高専の学生がアドバイスします。模擬実習を受ける学科を決めましょう。

模擬実習

高専の特徴は多くの実習と実験。実際の講義の一部を模擬実習としました。

機械システム工学科

「機械システム工学実験・材料強度試験」

SDGsの観点から、機械・構造物には省資源・省エネルギー化が求められています。これを達成するため、材料の強度や信頼性を飛躍的に向上させ、効率的に軽量化する必要があります。どうすれば、理想の材料や製品を創れるのか？材料強度試験を体験し、その根本を学びます。

システム制御情報工学科「エンジニアリング演習」

身近な課題を考え、それを解決するシステムをプログラミングとマイクロコンピュータを用いて構築し発表する授業です。今回は与えられた課題についてシステムを構築します。



電気情報工学科「電気情報工学基礎実験」

機械学習はAIの一分野で、大量のデータからパターンを学習し予測を行う技術です。今回の模擬実習では、深層学習は機械学習の一手法で、多層ニューラルネットワークを用いてより複雑なパターンを抽出するAIをチューニングします。

物質化学工学科「生化学実験・微生物の培養」

ノーベル賞受賞者の大村先生は、色々な地域の土壌の微生物を培養・研究し、その微生物から「抗寄生虫薬」を発見し、ノーベル医学・生理学賞を受賞しました。今回の模擬実習では、微生物の培養をします。



各実習は年15回もしくは30回の実施。
シラバス(授業計画)で確認できます。
すべてのシラバスが公開されています。

機械



電気



制御



化学



高専生への進路相談

※生徒向け

高専生もかつては受験生、皆さんと同じように進路を選択しています。彼らが何を悩み、なぜ高専を選び、そして今どう思っているのか話してみてください。皆さんの進路選択の助けになればと思います。

高専と卒業後について

※保護者向け

保護者の皆様は、入試も気になるかと思いますが、高専を卒業した後の事はさらに気になるかと思いますが。進路に悩む、あるいは進路を決めた4、5年生たちとの対話で、高専に入学したらどのような人物となるのかイメージして頂ければと思います。

模擬講義

高専の先生はみな研究者。そしてほとんどが博士というエキスパート。高校にはない専門的な講義を聞いてみましょう。

予定講師

機械システム工学科
後藤 孝行 教授
博士(工学)

電気情報工学科
蛭田 雄也 助教
博士(人間情報学)

システム制御情報工学科
中村 基訓 教授
博士(工学)

物質化学工学科
辻 雅晴 准教授
博士(農学)